

委 員 会 報 告

一般会計予算決算審査 特別委員会

平成30年6月19日に委員会を開催し、企業優遇制度、ケーブルテレビ事業、浜岡中学校仮設校舎の3事項について協議し意見書を執行部に提出しました。

1 企業優遇制度について

産業の振興や就業の場の確保を図るために、対象業種の拡大や企業立地奨励金の拡大、及び建物や設備投資資金借入れに伴う利子補給を拡大する旨の説明がありました。「企業優遇制度が改正されたが、時代に即した企業誘致に努めるよう強く求める」意見書を提出しました。

2 ケーブルテレビ事業について

設備老朽化により光ケーブルに更新することや、ここ数年の経営状況、加入率の推移、これからのサービス向上策について説明があ

りました。高齢者や転入者への加入促進策、及び経営努力や姿勢・手法に対して質問があり「公設民営事業であり多額の市費が投入されているのでより一層の精査を強く求める」意見書を提出しました。



御前崎ケーブルテレビ まおまお

3 浜岡中学校の仮設校舎について

グラウンドへ建設する仮設校舎の使用時期は、平成31年4月から平成33年4月までの2年間のリース（借上げ）を考えていると説明がありました。

原子力対策 特別委員会

平成30年6月20日に委員会を開催し、昨年議会より要請した

3項目に対する取り組み状況について、中部電力(株)より報告を受けました。

1 トラブルなどを踏まえた取り組みについて

ヒューマンエラー防止のため、個人の力量向上を目的として、過去事例などの活用やトラブルの疑似体験を実施しています。また、組織としては、意思疎通のミス防止対策やCAP会合の改善をするなど、技術力の維持・向上に向けた取り組みについて報告を受けました。

CAP会合とは：

発電所内幹部、社員および協力会社社員（誰でも参加可能）が不適合事象の確認と再発防止を議論する会合で毎朝開催

2 1、2号機の廃止措置の状況について

現在は、廃止措置の第2段階の3年目で、主にタービン建屋内の機器の解体工事を進めており、全体の約8%が解体を終了していると報告を受け、解体の進捗が遅いのではという意見が出されました。

3 広報活動の取り組みについて

原子力の必要性を理解していただくため、訪問対話活動や発電所の見学会を積極的に実施しています。また、女性の皆様を対象とした意見交換会や小中学生を対象としたエネルギー教育にも力を入れていると報告を受けました。



発電所見学会（中部電力(株)より提供）



意見交換会（中部電力(株)より提供）